



新型コロナウイルス感染症緊急対策 ～古河市独自の施策～

【令和2年5月19日現在】

3 生活者への支援等 予算:3億4,000万円

生活者への支援

・学校給食費の全額免除

→6～9月分の学校給食費を全額免除(市立の小中学校に在学の児童・生徒が対象)

・水道基本料金の全額免除

→5～8月検針分の基本料金を全額免除
※従量料金は使用水量に応じてかかります。

県内初!

4 事業者への支援等 予算:1億9,230万円

事業者への支援

・テイクアウト冊子の制作発行

→市内飲食店を応援するため、テイクアウト情報を掲載した広報古河の号外を発行



・中小企業への緊急事業者支援

→国が実施する持続化給付金の対象外となる市内事業者を対象に、売り上げの減少率(20%以上～50%未満)に応じて給付金を給付

【給付額】

減少率40%以上50%未満: 15万円

減少率30%以上40%未満: 10万円

減少率20%以上30%未満: 5万円

・中小企業事業継続応援貸付金

→県と市内事業者が締結する貸付契約に対し、貸付原資の4分の1を市が負担

5 その他 予算:265万円

飛沫防止シールドの設置

実施済

・公共施設に飛沫防止シールドを設置

→来庁者への飛沫感染を防ぐため、市役所各庁舎の窓口に設置



1 感染拡大の防止 予算:4,684万円

(1)マスクの配布

・医療機関へ

→9,960枚配布(医療用マスクを含む)

すべて実施済

・妊婦の皆さんへ

→3,365枚配布(5枚入り673セット)

・小中学校へ

→19,000枚配布

・保育園・幼稚園・児童クラブ等へ

→10,000枚配布

・介護サービス事業所等へ

→10,000枚配布

・市民の皆さんへ

→186,000枚配布(1世帯3枚ずつ)

(2)除菌用品の配布

・学校への消毒液の配布

→各小中学校に10ℓの消毒液を配布

すべて実施済

・電解水(次亜塩素酸水)の無償配給

→消毒液不足に対応するため、消毒作用のある電解水生成器を購入し、1人当たり500mlの電解水を無償配給



2 臨時休校への対応 予算:2億1,741万円

(1)オンライン自宅学習

・中学生eライブラリの導入

→中学生がインターネットを利用し、オンラインで自宅学習ができるよう、eライブラリを導入し、学習支援を実施
※小学生へのeライブラリは導入済み。

実施済

(2)子育て世帯支援給付金

・子育て世帯支援給付金の支給

→臨時休校により、在宅対応しなければならぬ親の経済的負担を軽減するため、0～18歳(高校生等)の子どもがいる世帯に給付金を支給

準備中...

【支給額】

子ども1人当たり1万円を支給